

No. 89

2025. 11. 10

美馬市立図書館 図書館だより

発行：美馬市立図書館

(指定管理者：(株)図書館流通センター)

〒779-3602

美馬市脇町大字猪尻字西分 116 番地 1

TEL 0883-53-9666

秋晴れの心地よい季節となりましたが、朝晩は冷え込みますね。皆さま、いかがお過ごしでしょうか。
今月号は、秋の読書におすすめの本や、食欲の秋・芸術の秋にぴったりのイベントについてご紹介します！

小説

YA

児童書

季節の本棚

『温泉小説』

朝比奈 あすか/著 光文社

年齢も性別も境遇も違う主人公たちが、思い惑い人生の苦みを抱えながら温泉地へと向かう。その湯は強ばった心さえ解く力がある…。幸せな孤独と満ち足りた解放を紡ぐ6つの温泉旅。

『日曜日の文芸クラブ』

小手鞠 るい/著 講談社

詩人で小説家の著者が、詩・日記・感想文・小説の書き方を、わかりやすく伝授。Q&Aや小手鞠るい流創作ノート術など実践的なコラムも掲載。やなせたかし先生からの詩のアドバイスも必読。

『おちば』

おーなり 由子/ぶん
はたこうしろう/え ほるぶ出版

「あ、おちば！」一枚の赤い落ち葉を見つけた男の子は、落ち葉を集めてまきちらしたり、大きな山をつくって飛びこんだり、落ち葉遊びを楽しめます。落ち葉につつまれた男の子の耳に聞こえてきたのは-？

イベントのご案内

親子クッキング

「絵本から飛び出す！しろくまパン ～『パンどろぼう』の世界から～」

柴田ケイコさんの人気絵本『パンどろぼう』(KADOKAWA)に登場するしろくまパンを親子で作ります。パン作りのほか、図書館スタッフによる読み聞かせもあります！

日時：11月23日(日) 午後2時～午後4時
場所：美馬市地域交流センター ミライズ 2階

「料理のハコ」

対象：幼児～小学生とその保護者

講師：栄養士 藤澤 久美さん

定員：先着6組12名程度 ※事前申込要

参加費：親子1組 800円

準備物：エプロン・三角巾・ハンドタオル



しろくまパン 完成例

Let's インテリア

「壁紙で作るインテリアパネル」

インテリアコーディネーターの資格を持つ講師の指導のもと、壁紙を使ってインテリアのアクセントになるA4サイズのパネルを作ります。お好きな壁紙を選んで素敵なパネルを作りましょう！

日時：11月29日(土) 午後2時～午後3時

場所：図書館 おはなしのハコ

対象：一般

定員：先着20名

※事前申込要。11月15日(土)より受付開始

主催：公益社団法人インテリア産業協会 四国支部

美馬市立図書館



インテリアパネル 作品例

イベント報告



「カフェ de 名著 ～名著に触れるカップスリーブプレゼント～」

9月20日(土)～11月3日(月・祝)

10月1日の「国際コーヒーの日」に合わせて、各種コーヒーを購入された方に名著の一節を添えたカップスリーブをプレゼント。また、第111回全国図書館大会愛媛大会の関連プログラム事業「トリプルワン・プロジェクト」に参加し、特集コーナーを設置しました。



「みんなで古文書解読」

10月18日(土)

参加人数：6名

参加者と図書館スタッフが協力して、江戸時代後期に編まれた善行者の略伝集のひとつ『阿淡孝子伝』を翻刻しました！ 次回は11月15日(土)に開催予定です！初心者大歓迎(^^♪



「絵本であそぼ！0・1・2

赤ちゃんのためのおはなし会～あき～

10月26日(日)

参加人数：親子2組

図書館スタッフが「秋」をテーマにした絵本や大型絵本の読み聞かせ、赤ちゃん絵本・育児関連本の紹介を行いました♪ 次回は来年1月25日(日)に開催予定です。



Facebook



Instagram



図書館HP



美馬の記憶
デジタルアーカイブ

美馬市立図書館の最新情報は
公式SNSをご覧ください♪



No.72 本のリレー ～私のおすすめの一冊～



宮島 未奈

『成瀬は天下を取りにいく』
(新潮社)

『成瀬は天下を取りにいく』 宮島 未奈／新潮社

【内容紹介】

中2の夏休みの始まりに幼馴染の成瀬がまた変なことを言い出した。コロナ禍、閉店を控える西武大津店に毎日通い、中継に映るという。さらにはM-1に挑み、実験のため坊主頭に…。

【おすすめコメント】

出た当初から気になっていましたが、なかなか読む機会に巡り合わず、やっと読むことができました。とても読みやすく、小学校高学年からでも読めそうです。

主人公、成瀬あかりの行動力は奇想天外ですが、なんか説得力がありました。またこれを読むことで、自分に自信がつき、元気が出ました。この書いている内容を実行することができてではないのですが「こんなで、いいんだ」と感じたのが率直な感想です。

背景も実際の場所が舞台になっているので、想像しやすく、聖地巡りとして一度訪れたくなります。

連載物で、『成瀬は信じた道をいく』まで出版されており、12月に完結編『成瀬は都を駆け抜ける』が発売予定です。今から楽しみです。

美馬市テレワーク促進施設 & []Work (アンドワーク) 唐渡さん